

福県医発第2092号(地)

平成18年2月24日



各医師会長 殿

福岡県医師会
会長 竹嶋 康



病院における吹付けアスベスト等使用実態調査報告について（フォローアップ）

標記実態調査結果報告につきましては、平成17年12月9日付福県医発第1637号(地)にてご連絡いたしました。今般、そのフォローアップが公表された旨日本医師会より別添のとおり通知がありましたのでお知らせいたします。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了解いただくとともに貴会会員病院の措置状況の把握につき適切なご対応の程、よろしくお願い申し上げます。

なお、日本医師会の要望により、先日成立した平成17年度補正予算において、病院の耐震整備事業とともに病院のアスベスト除去等整備事業が盛り込まれております。

小郡三井医師会より

担当理事 毛利康茂・島田昇二郎



(地 I 203)

平成18年 2 月 15 日

都道府県医師会

担 当 理 事 殿

日本医師会常任理事

土 屋



病院における吹付けアスベスト等使用実態調査報告について（フォローアップ）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

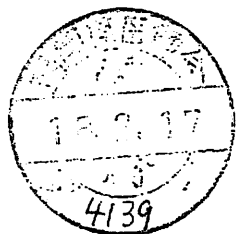
さて、標記実態調査につきましては、先般、結果報告をご連絡申し上げていたところですが、今般、そのフォローアップが公表されました。

調査回答病院数が前回報告から833施設増加したことに伴って吹付けアスベスト等のある病院の実数は増えてましたが、割合は微減しております。また、患者の利用する場所に、石綿等の粉じんの飛散によりばく露のおそれがあるところを有する病院は52施設に増えたものの、いずれも、除去、封じ込めや囲い込み等の措置を既に済ませているか、その工事中ないし具体的に工事日程が決まっている状況にあります。

また、アスベストの使用の有無を分析調査中の病院は前回報告時から772病院減少しておりますが、残りの57病院を対象として追加調査が実施されております。

つきましては、貴会におかれましても、本件についてご了解いただくとともに、本件の措置状況の把握につき適切なご対応の程よろしくお願い申し上げます。

追って、本会の要望により、先日成立した平成17年度補正予算において、病院の耐震化整備事業とともに病院のアスベスト除去等整備事業が盛り込まれましたことをご報告いたします。



病院における吹付けアスベスト等使用 実態調査報告について（フォローアップ）

I. 趣 旨

標記について、平成17年11月29日公表以後の調査の進捗状況についてとりまとめたもの。

II. 報告の結果

1. 調査回答病院数

《11月末公表》 6,976病院 → 《今回》 7,809病院

2. 調査回答病院数の状況

	《11月末公表》	《今回》
調査回答病院数	6,976病院 (100.0%)	7,809病院 (100.0%)
のうち、		
① 吹付けアスベスト等のある病院	2,051病院 (29.4%)	2,275病院 (29.1%)
② ①のうち、措置済み状態にある病院	1,202病院 (17.2%)	1,286病院 (16.5%)
③ ①のうち、石綿等の粉じんの飛散により、 ばく露のおそれのない病院	928病院 (13.3%)	1,062病院 (13.6%)
④ ①のうち、石綿等の粉じんの飛散により、 ばく露のおそれのある場所を有する病院	324病院 (4.6%)	396病院 (5.1%)
⑤ ④のうち、患者の利用する場所 を有する病院	28病院 (0.4%)	52病院 (0.7%)
うち	措置済み	6病院
	措置予定	22病院
	未定	0病院
⑥ ④のうち、患者の利用がない場所 を有する病院	311病院 (4.5%)	376病院 (4.8%)
うち	措置済み	13病院
	措置予定	288病院
	未定	10病院

3. 現段階において分析調査中の病院数

《11月末公表》 829病院 → 《今回》 57病院

病院におけるアスベスト等使用状況調査報告(フォローアップ)

○ 11月末公表

病院区分	全病院数	調査対象 病院数	回答病院数	吹付けアスベスト (石綿)等がある 場所を有する病 院 (①)	左記(①)のうち、 措置済状態にあ る場所を有する 病院 (②)	左記(①)のうち、措置済状態ではないもの		分析調査中の 病院数
						損傷、劣化等によ る石綿等の粉じん の飛散により、ばく 露のおそれがない 場所を有する病院 数(③)	損傷、劣化等によ る石綿等の粉じん の飛散により、ばく 露のおそれがある 場所を有する病院 数(④)	
病 院	8,858	7,805 <100.0%>	6,976 (100.0%) <89.4%>	2,051 (29.4%) <26.3%>	1,202 (17.2%) <15.4%>	928 (13.3%) <11.9%>	324 (4.6%) <4.2%>	829 <10.6%>

○ 今回

病院区分	全病院数	調査対象 病院数	回答病院数	吹付けアスベスト (石綿)等がある 場所を有する病 院 (①)	左記(①)のうち、 措置済状態にあ る場所を有する 病院 (②)	左記(①)のうち、措置済状態ではないもの		分析調査中の 病院数
						損傷、劣化等によ る石綿等の粉じん の飛散により、ばく 露のおそれがない 場所を有する病院 数(③)	損傷、劣化等によ る石綿等の粉じん の飛散により、ばく 露のおそれがある 場所を有する病院 数(④)	
病 院	8,877	7,866 <100.0%>	7,809 (100.0%) <99.3%>	2,275 (29.1%) <28.9%>	1,286 (16.5%) <16.3%>	1,062 (13.6%) <13.5%>	396 (5.1%) <5.0%>	57 <0.7%>

【注記事項】

- ※1. 各都道府県より報告のあった病院について集計したもの。
- ※2. 調査対象建材は、平成8年度以前に竣工(改修工事を含む)した建築物に使用されている、吹付けアスベスト、吹付けロックウール、吹付けひる石等。
- ※3. 「全病院数」とは、各都道府県が把握している大学病院を除いた病院の総数をいう。
- ※4. 「調査対象病院数」とは、各都道府県が把握している、平成8年度以前に竣工した調査対象病院数をいう。
- ※5. 「回答病院数」とは、各都道府県へ調査報告のあった病院数をいう。(分析調査中と回答があったものを除く。)
- ※6. ①欄には、吹付けアスベスト等が使用されている場所を有する病院数を記入している。
- ※7. ②欄には、①に示すもののうち、「封じ込め状態」又は「囲い込み状態」(以下「措置済状態」という。)にある場所を有する病院数を記入している。
- ※8. ③欄には、①に示すもののうち、「措置済状態」ではないが、吹付けアスベスト(石綿)等の損傷、劣化等による石綿等の粉じんの飛散により、ばく露のおそれがない場所を有する病院数を記入している。
- ※9. ④欄には、①に示すもののうち、「措置済状態」ではなく、吹付けアスベスト(石綿)等の損傷、劣化等による石綿等の粉じんの飛散により、ばく露のおそれがある場所を有する病院数を記入している。
- ※10. それぞれの調査項目に重複する病院があるため、②③④の病院数の合計と①の病院数とは一致しない。
- ※11. ばく露のおそれがある病院としてあげられるものの中には、患者が利用しない場所も含まれている。
- ※12. (%)は回答病院数に対する率、(%)は調査対象病院数に対する率を計上。

【備考1】

「④ばく露のおそれのある場所」を有する病院のうち、
「⑤患者利用あり」の場所を有する病院の状況(追加調査)【フォローアップ】

	損傷、劣化等 による石綿等 の粉じんの飛 散により、ばく 露のおそれ がある場所を有 する病院数(④)	追加調査 回答病院数 (ア)	(ア)のうち、 患者の利用す る場所を有す る病院数 (イ)	(ア)のうち、 患者の利用する場所を有する病院数 (ウ)												措置状況 (エ)		
				1) 病室	2) 手術室	3) 診察室	4) 処置室	5) 機能訓練室	6) 食堂	7) 談話室	8) 浴室	9) 廊下	10) 待合室	11) 駐車場	12) その他	措 置 済	措 置 予 定	未 定
病 院	396	396	52 (100.0%)	8 (15.4%)	0 (0.0%)	0 (0.0%)	1 (1.9%)	6 (11.5%)	6 (11.5%)	0 (0.0%)	11 (21.2%)	17 (32.7%)	2 (3.8%)	2 (3.8%)	30 (57.7%)	19 (36.5%)	33 (63.5%)	0 (0.0%)
		<100.0%	<13.1%	<2.0%	<0.0%	<0.0%	<0.3%	<1.5%	<1.5%	<0.0%	<2.8%	<4.3%	<0.5%	<0.5%	<7.6%	<4.8%	<8.3%	<0.0%

【注記事項】

※1. 1つの病院で複数種類の場所に該当することがあることから(ウ)欄の合計と(イ)欄とは一致しない。

※2. 「措置済」欄には、除去、囲い込み、封じ込めのいずれかの措置をとった場所のみを有する病院数を計上。(8月1日付調査通知に基づく調査以降に措置したもの)

「措置予定」欄には、工事中及び具体的に工事日程が決まっている場所を有する病院数を計上。(工事日程が決まっているか否かに関わらず、該当場所の利用を停止し封鎖している場合は「措置予定」とする)

「未定」欄には、工事日程が決まっていない場所を有する病院数を計上。

なお、1つの病院等で「措置済」「措置予定」「未定」の場所が混在する場合は、「措置予定」欄に計上。

※3. < >は、追加調査回答病院数に対する率を計上。

※4. ()は、(イ)に対する率を計上。

【備考2】

「④ばく露のおそれのある場所」を有する病院のうち、
「⑥患者利用なし」の状況(追加調査)【フォローアップ】

	損傷、劣化等 による石綿等 の粉じんの飛 散により、ばく 露のおそれ がある場所を有 する病院数 (④)	追加調査 回答病院数 (ア)	(ア)のうち、患 者の利用がな い場所を有す る病院数 (イ)	(ア)のうち、 患者の利用がない場所を有する病院数 (ウ)							措置状況 (エ)		
				13) ボイラー室	14) 室エレベーター機械	15) をべ機械室(エレベーター機械室)	16) 倉庫	17) 職員宿舍	18) 養護関係職種等	19) その他	措 置 済	措 置 予 定	未 定
病 院	396	396	376 (100.0%)	119 (31.6%)	73 (19.4%)	208 (55.3%)	70 (18.6%)	31 (8.2%)	1 (0.3%)	135 (35.9%)	83 (22.1%)	289 (76.9%)	4 (1.1%)
		<100.0%>	<94.9%>	<30.1%>	<18.4%>	<52.5%>	<17.7%>	<7.8%>	<0.3%>	<34.1%>	<21.0%>	<73.0%>	<1.0%>

【注記事項】

※1. 1つの病院で複数種類の場所に該当することがあることから(ウ)欄の合計は(イ)欄とは一致しない。

※2. 「措置済」欄には、除去、囲い込み、封じ込めのいずれかの措置をとった場所のみを有する病院数を計上。(8月1日付調査通知に基づく調査以降に措置したもの)

「措置予定」欄には、工事中及び具体的に工事日程が決まっている場所を有する病院数を計上。(工事日程が決まっているか否かに関わらず、該当場所の利用を停止し封鎖している場合は「措置予定」とする)

「未定」欄には、工事日程が決まっていない場所を有する病院数を計上。

なお、1つの病院等で「措置済」「措置予定」「未定」の場所が混在する場合は、「措置予定」欄に計上。

※3. < >は、追加調査回答病院数に対する率を計上。

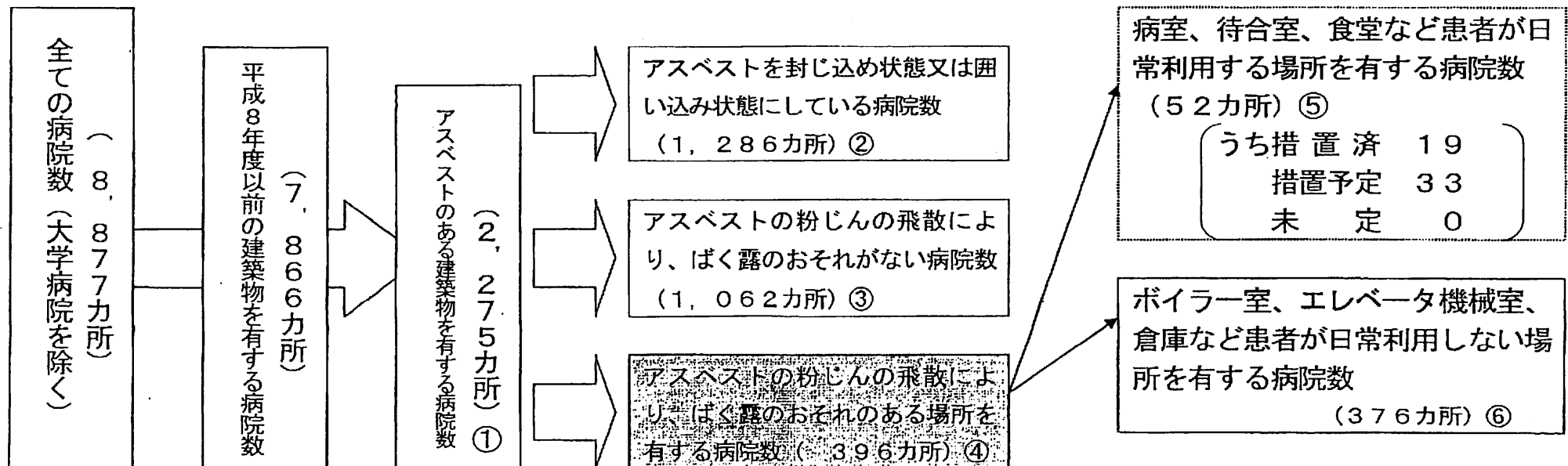
※4. ()は、(イ)に対する率を計上。

病院における吹付けアスベスト等使用実態調査報告（フォローアップ）について（概要）

- ◇ 平成17年11月末に公表した、大学病院（文部科学省において調査）を除くすべての病院におけるアスベストの使用実態調査報告について、平成18年1月現在の状況把握を行ったところ、7,809病院（回答割合99.3%）の状況が判明。
- ◇ このうち、「損傷、劣化等によるアスベストの粉じんの飛散により、ばく露のおそれのある場所を有する病院」の数は、396病院。
- ◇ 一方で、病室、待合室、食堂など患者が日常利用する場所がばく露のおそれがあるとされた病院数は、52病院。※ばく露のおそれのある場所として多かったのは、ボイラー室、エレベータ機械室、倉庫など。

【病院におけるアスベスト使用状況調査結果】

※複数の場所を有する病院があるため、回答数は一致しない。





(該当) 都道府県衛生主管部(局)長 殿

厚生労働省医政局指導課長

「分析調査中」として報告があった病院に係る追加調査について

アスベスト調査についてご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。

標記について、「病院における吹付けアスベスト(石綿)等使用実態調査の最終報告結果の公表及び今後の対応について(通知)」(平成17年11月29日医政指発第1129002号)を発出しており、1月12日(木)までに報告をいただいたところで

す。
その結果、1月12日(木)までの報告においても未だ「分析調査中」として報告があった病院について、その状況等を把握する必要があるため、ご多忙のところ恐縮ですが、(別添)実施要領に従い、管内の該当病院に調査の上、個別病院ごとの状況を(別紙1)様式に記載の上、短期間ではありますが平成18年2月10日(金)までに指導課あてにメールで提出いただきますようお願いします。

「分析調査中」として報告があった病院に係る追加調査実施要領

1 (別紙1)について

(1) 本調査については、「アスベスト全体」のみ作成し、「吹付けアスベスト及び吹付けロックウールのみ」の作成は不要であること。

(2) 「分析調査の状況」欄について

- ・「依頼日」の欄については、分析調査機関等に分析調査を依頼した年月日を記入すること。
- ・「結果判明予定日」の欄については、分析調査機関等から調査結果について報告が予定されている年月日を記入すること。
- ・「調査依頼先機関名」の欄については、分析調査を依頼した調査機関等の名称について記載すること。

※ 分析調査機関に依頼を行わず、建設時の設計事務所、建設会社へ確認中の病院についても同様に(別紙1)により提出すること。

(3) 「分析調査中の場所」の欄については、「日常利用場所」又は「その他の場所」の欄ごとに、該当する欄に○を付けること。

※ 分析調査機関に依頼を行わず、建設時の設計事務所、建設会社へ確認中の病院についても同様に記入すること。

[illegible]

平成17年度 補正予算の概要

病院の耐震化整備

1,103 百万円

○病院の耐震化整備事業

1,103 百万円

- (補 助 先) 都道府県、市町村、厚生労働大臣の認める者
- (補 助 率) 1/3(費用負担:国1/3 都道府県1/3 事業者 1/3)
- (補 助 対 象) 基幹災害医療センター、地域災害医療センター、救命救急センター
- (箇 所 数) 44施設
- (事 業 内 容) 災害拠点病院等のうち未耐震の状況にある病棟、診療棟などに対する耐震化整備

アスベスト対策

3,656 百万円

○病院のアスベスト除去等整備事業

3,656 百万円

- (補 助 先) 都道府県、市町村、厚生労働大臣の認める者
- (補 助 率) 1/3(費用負担:国1/3 都道府県1/3 事業者 1/3)
- (補 助 対 象) ①11月29日公表の使用実態調査においてアスベストの処理の必要性が明らかになった病院、②現在アスベストの含有有無の分析調査中の病院
- (箇 所 数) ①304施設 ②345施設
- (事 業 内 容) 病院におけるアスベストの除去等整備

合 計

4,759 百万円

独立行政法人福祉医療機構（医療貸付）の融資について

○貸付事業規模

	17年度予算		18年度予定
貸付契約額	2, 5 1 9 億円	→	1, 6 9 2 億円
資金交付額	2, 6 2 9 億円	→	2, 1 3 3 億円

○アスベスト対策に係る融資条件の緩和

（17年度補正予算成立より平成19年度まで適用）

◆融資率（通常の融資率を5%ずつ引き上げ）

80%	→	85%	（病院、診療所）
75%	→	80%	（介護老人保健施設）
70%	→	75%	（助産所、薬局、衛生検査所、 医療従事者養成施設 等）

◆貸付金利

財投金利+0.1%	→	財投金利+0.05%	（介護老人保健施設）
財投金利+0.5%	→	財投金利+0.1%	（病院、診療所の乙種増改築資金 等）

注1. 病、診の甲種増改築資金は財投金利と同率。

2. 甲種・乙種は、病床の不足地域・過剰地域で区分。

○耐震改修に係る融資条件の特例は、現行の制度を継続

◆貸付金利

「建築物の耐震改修の促進に関する法律」に基づき、所管行政庁から耐震改修の計画の認定を受けた病院又は診療所の乙種増改築資金

財投金利+0.5%	→	財投金利と同率
-----------	---	---------

医療提供体制施設整備交付金（交付金化）の創設

平成17年度 平成18年度予定額
0千円 → 11,178 百万円

I 医療提供体制施設整備交付金の創設と目的

従前の医療施設等施設整備費を組み替え、新たに「医療提供体制施設整備交付金」を創設し、都道府県が自主性・裁量性を発揮できる助成制度の仕組みを策定

II 要旨

これまでの医療施設等施設整備費にかわり、新たな医療計画制度の実効性を確保し、医療提供体制と地域保健及び健康増進体制との連携強化を図る観点から、都道府県の作成した「医療計画に基づく事業計画」により、救急医療施設、周産期医療施設等の施設整備を支援する医療提供体制施設整備交付金を創設する。

III 「計画に基づく施策の実施（施設）」に対して助成を行う

医 療 計 画

都道府県は「医療計画に基づく事業計画」を策定

「医療提供体制施設整備交付金」を各都道府県に交付

IV 交付対象

（注意）：公立及び公的立が補助対象とならない事業も含まれている。

交付金対象事業区分		
休日夜間急患センター	看護師等養成所	地域災害医療センター
病院群輪番制病院	腎移植施設	治験施設
共同利用型病院	小児医療施設	歯科衛生士養成所
救命救急センター（新型を含む）	周産期医療施設	乳幼児健康支援一時預かり施設
小児救急医療拠点病院	院内感染対策施設	医療施設耐震工事等
がん診療施設	看護師勤務環境改善	医療機器管理室
医学的リハビリテーション施設	看護師宿舎	内視鏡訓練施設
不足病床地区病院	医療施設近代化施設	㊦小児救急専門病床施設
特定地域病院	特殊病室施設	㊦医療施設耐震整備
共同利用施設（開放型病棟等）	基幹災害医療センター	㊦アスベスト除去等整備